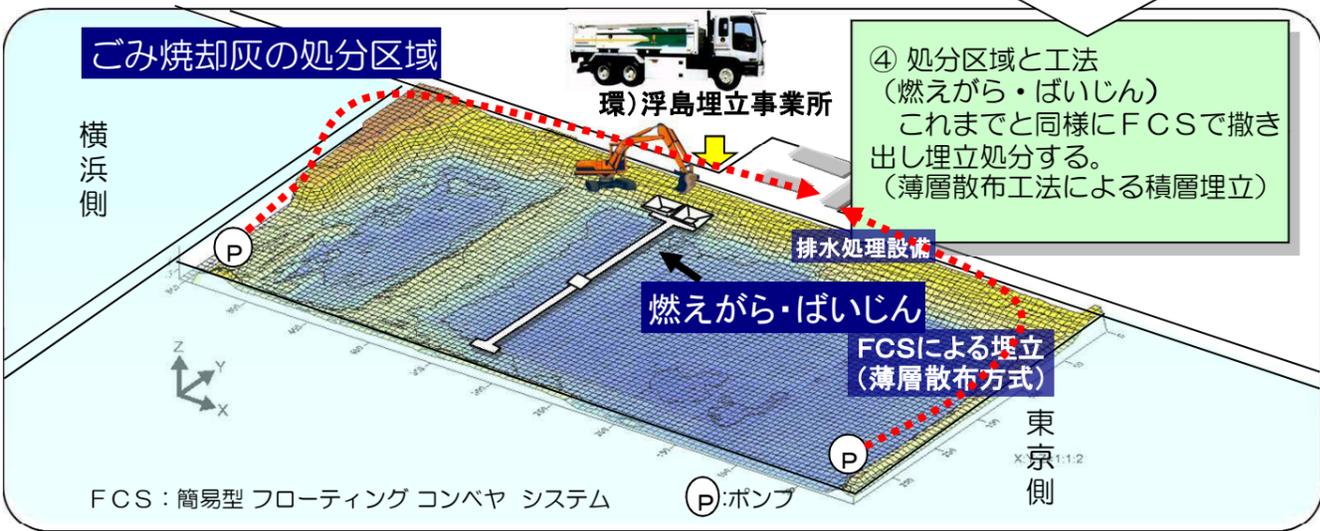
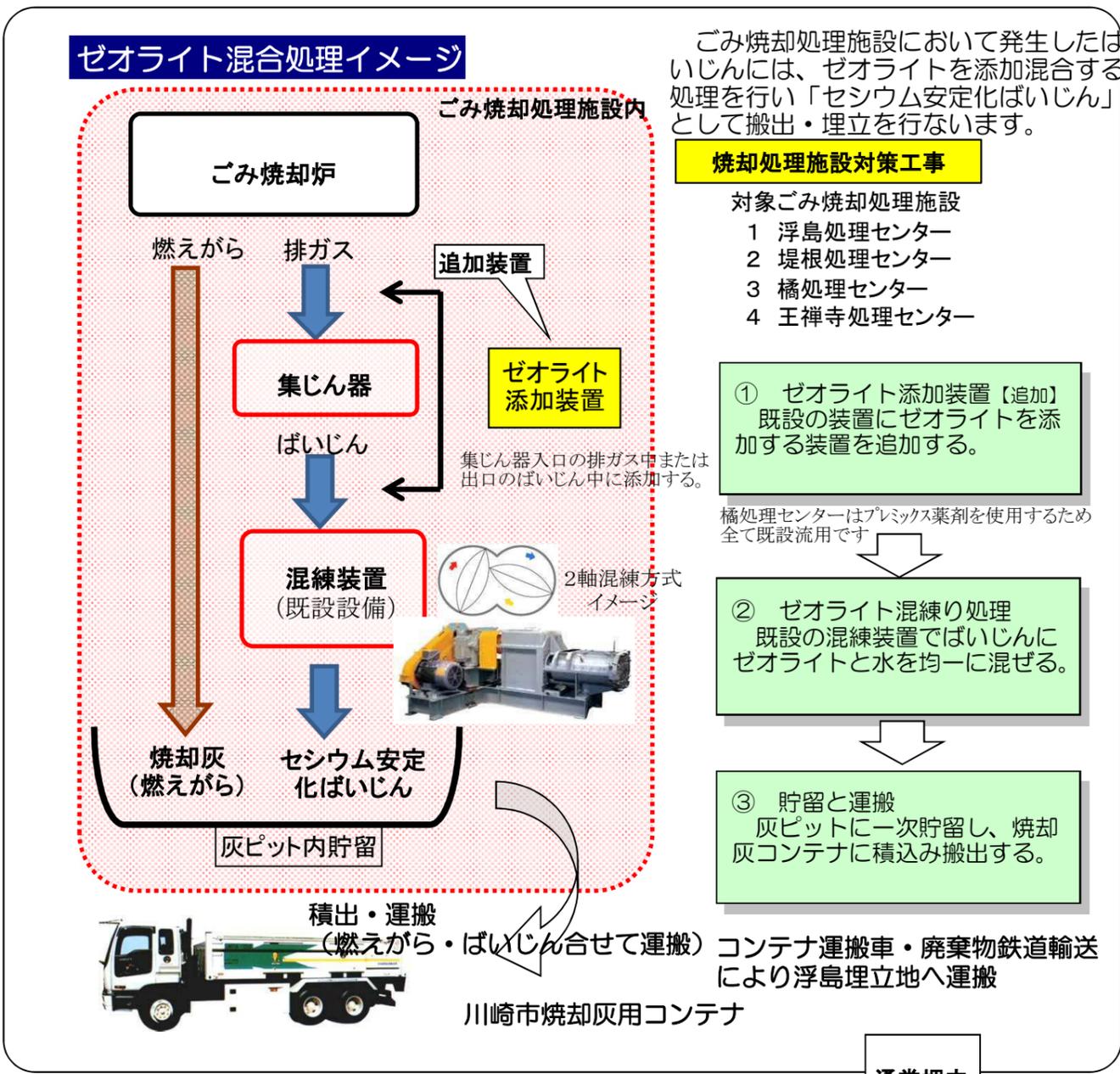
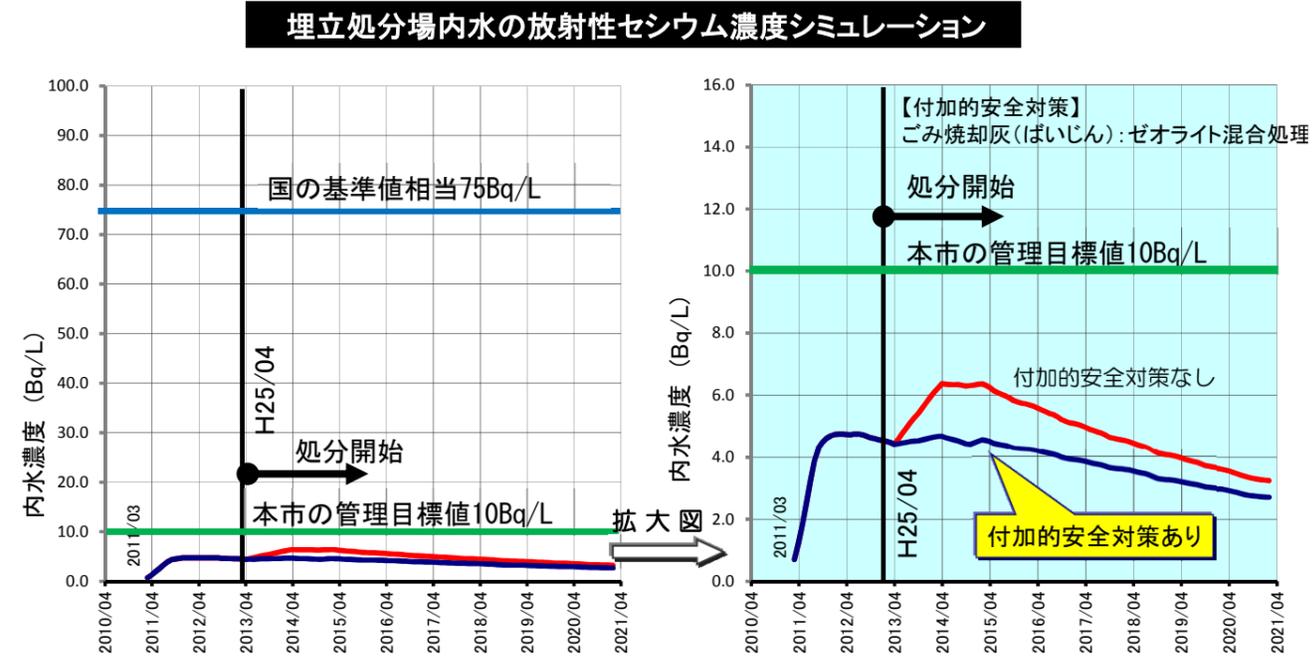


ごみ焼却灰の対応 / ゼオライト添加によるセシウム安定化



内水・放流水の対応 / 放射性物質濃度の管理

下図は平成25年度から新たに発生するごみ焼却灰(ばいじん)の処分を開始した場合の処分場内水の放射性セシウム濃度を予測した結果です。
 対象物の放射性セシウム濃度は現在低下しており、溶出試験の結果に基づきシミュレーションを行なった結果は、下図のとおり付加的な安全対策を施さなくとも管理目標を超えないと予測されていますが、ごみ焼却灰(ばいじん)のゼオライト混合処理による付加的な安全対策を実施することで、処分場内水に含まれる放射性セシウム濃度の上昇を抑えることが期待できます。



上記のシミュレーション結果からは、管理目標を超過することはありませんが、仮に、放射性セシウム濃度が予測に反して管理目標を超過する恐れが生じた際には、下図のセシウム吸着除去機能を追加した排水処理設備により、公共用海域への放流水について、管理目標を超過しないよう管理していきます。また、この排水処理設備の流入水と放流水は定期的に放射能濃度の監視を行ないます。

